

# ペナンブラ

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

**ペナンブラ** (Penumbra、半影帯)とは、血流量が低下している領域にあって細胞死を免れている部分を指し、速やかな血管再開通により梗塞への移行を阻止できると期待される部位である。拡散強調磁気共鳴画像法 (DWI) を用いた組織状態の鑑別と造影剤投与型灌流画像法による灌流異常領域の同定を組み合わせた評価の有用性が認められている。

超急性期虚血性脳血管障害において、DWI が正常、PWIが異常な領域 (DWI-PWI mismatch) は早期の血流再開によって救済可能な領域とみなされ超急性期血栓溶解療法のターゲットと考えられている。

日食・月食時の、または太陽黒点の半影(部)に由来している。

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=ペナンブラ&oldid=53556276>」から取得

カテゴリ: 診断と治療 | 脳神経疾患

- 
- 最終更新 2014年11月18日 (火) 15:02 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。
  - テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。